

あいさついっぱい 元気いっぱい

プラスの言葉いっぱい キラリ輝く高千穂小



9月号

霧島市立高千穂小学校  
令和6年度9月号 No.5  
令和6年9月3日(火)

## 子供の声に耳を傾けて

校長 森 幸恵

新学期を迎え、新たな目標を見つけて目を輝かせ学校生活を送っている子供がいる一方で、生活リズムがつかめずにいる子供たちも見かけます。

長い長い夏休みに身に付いてしまった生活リズムを取り戻すのは難しいものです。我々大人であっても長い休みの後には、やる気が起きないこともあります。子供もこれは同じです。このような状況に陥っている子供の気持ちを想像してみたいと思います。とかく、大人は「学校へ行かない、行きたくない」という現象を重要視し、その要因となっていることへあまり目を向けずに、解決の方法を探ろうとしがちです。親であれば、何とか子供を学校に行かせなくてはならないという思いがあれば当然のことでしょう。

令和4年10月に文部科学省が発表した不登校の人数は以下の通りです。(令和3年度調査結果より)

学校	不登校児童生徒数	不登校児童生徒数割合	前年度比
小学校	81,498人	1.30%	128.65%
中学校	163,442人	5.00%	123.10%
高校	50,985人	1.69%	118.43%

前年度から比べると、小学校、中学校、高校と全ての学校で不登校の子供が増加していることが分かります。そして、以前と比べて不登校になったきっかけがはっきりせず、無気力や不安から学校に行きづらくなったと回答する児童生徒が、全ての校種別において増えていることも分かりました。

子供たちの思いを知るには、まずは会話からです。無気力や不安を感じている子供たちは、自己肯定感が低い場合がよくあります。会話を通して、傾聴を心がけ、けっして子供が言ったことを否定しないようにすれば、次第に心を開いて、心の内の言葉を表現し始めるのではないのでしょうか。

本校では、2学期以降も子供たちが日頃の授業や行事、活動を通して、

- ①心の居場所があり安心して学校生活を送れる！
- ②自分のよさを知り個性が発揮できる！
- ③達成感を味わうことができる！
- ④友達と協力することが楽しい！



と感じることができるよう様々な取組を行っていきます。

また、地域や保護者の皆様、スクールカウンセラー、かけはしサポーターなどと、一層の連携を深めながら、子供の変化に一早く気付き、SOSサインを見逃さない体制づくりと、誰もが足を運びたくなる「魅力ある学校づくり」の推進に努めて参ります。

2学期も変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

## 全国学力学習状況調査

今年度の全国学力学習状況調査の結果が発表されました。本校の結果は右記の通りです。いずれも全国、県を下回る結果となりました。

国語では「読むこと」や「言葉の特徴や使い方」に課題が見られました。算数では「変化と関係」で問いの意図や解へ導く手がかりなどが見いだせず何となく分かるで終わっている様子が見られました。表現や数値を整理して理解する論理的な思考が十分に身に付いていない結果と思われます。これらの課題については、学校全体で共有し、子供一人一人の確実な学習理解につながるように、授業を改善し、各家庭との連携を深めながら一層の学力向上に努めて参ります。

平均通過率	国語	算数
本校 (全国比)	59.0% (-8.7)	58.0% (-5.4)
鹿児島県	69.0%	62.0%
全国	67.7%	63.4%

## ミニコンサート



今年も霧島国際音楽祭が行われ、本校はその練習会場として、夏休みに入ってすぐから、8月2日まで、外国の方から他県の小学生まで幅広い方が来校し、ピアノやヴァイオリンの音色が廊下にも聞こえてきていました。

8月1日の出校日には、プロのピアニストによるミニコンサートが行われました。「動物」をテーマにした曲をクイズ形式で紹介したり、1台のピアノを3人で弾いたり、子供たちにとって耳だけでなく頭にも目にも楽しい時間となりました。

### 9月の主な行事

6	金	高千穂小元気塾(九電みらいの森)
9	月	PTA 理事会
17	火	授業参観・学級PTA
24	火	移動図書
27	金	メディアコントロール期間(~9/30)



### 10月の主な行事

1	火	身体計測・視力検査
6	日	PTA 愛校作業
12	土	土曜授業
14	月	🏆スポーツの日
17	木	市小学校陸上記録会
18	金	B校時
19	土	霧島市教育フェスタ
20	日	地域体育部 校庭・体育館利用(終日)
21	月	運動会予行
27	日	秋季運動会
28	月	振替休日
31	木	R7年度新入生就学時健診(牧園農村活性化センター)



### 夏季休暇中の水かけボランティアさんたちのおかげで



今年度も学校閉庁日を中心に地域学校協働活動として、6名の方に水かけボランティアの御協力をいただきました。おかげさまで、連日の猛暑においても欠かさず水かけが行われ、学級園の花が美しく咲き誇っています。

前野さん、北山さん、武田さん、栗野さん、加治木さん、石原さん、本当にどうもありがとうございました。

### 掲載おめでとう！

8月3日(土)の南日本新聞の「若い目」に  
赤崎陽菜 さんの作文が掲載されました。